

照射後試験

照射後試験 しょうしゃごしけん

原子炉燃料・材料は原子炉での照射によりその特性に種々の影響をうける。この影響を調べるための方法として、照射中に必要な情報を取り出して解析することもあるが、多くの場合、照射後に試験を行い影響を調べる方法をとる。これを照射後試験という。照射した試料は放射能をもつので、試料はホットラボラトリー（ホットラボと略称）で行われ、試料の取扱いはマニピュレーターを用いての遠隔操作により行われる。

<登録年月>

1998年01月
